

令和4年度

9月補正予算の概要

令和4年9月
防 府 市

○補正予算編成の考え方

一般会計では、緊急を要する華城小学校環境整備事業や遊具緊急安全対策などを実施するとともに、国の方針に基づき、新型コロナウイルスワクチン接種に備えるため必要の予算を計上する。

特別会計では、競輪場施設整備の債務負担行為の設定をする。

補正予算総額 (一般会計)	595百万円
------------------	--------

債務負担行為限度額 (競輪事業特別会計)	2,980百万円
-------------------------	----------

【一般会計（議案第56号分）】（歳入歳出予算）

単位：千円

項目	補正額	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
新型コロナウイルスワクチン接種事業	500,000	500,000				0
マイナンバーカード交付促進事業	28,000	28,000				0
交通系ICカード導入支援事業	10,000					10,000
華城小学校環境整備事業	25,000					25,000
遊具緊急安全対策	26,500				寄附金 5,000	21,500
障害者用運動用具の整備	5,000				諸収入 5,000	0
計	594,500	528,000	0	0	10,000	56,500

※一般財源（56,500千円）は、繰越金により財源充当

【競輪事業特別会計（議案第57号分）】（債務負担行為）

単位：千円

項目	限度額	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
競輪場施設整備事業 (令和4～6年度)	2,980,000			1,000,000	繰入金 1,980,000	0

【一般会計（議案第56号分）】

○新型コロナウイルスワクチン接種事業 500 百万円

2回目までの接種を完了した全ての方を対象としたオミクロン株対応ワクチンの接種開始に必要な体制を確保します。

○マイナンバーカード交付促進事業 28 百万円

商業施設や企業への出張によるマイナンバーカードの申請受付を10月以降も継続的に実施します。

※防府市の8月1日時点の申請率 60.0%（県内1位）

自動交付機で発行する各種証明書の新たな手数料の設定について<別紙参照>

○交通系ICカード導入支援事業 10 百万円

JRやバスにおける、ICOCA（イコカ）などの交通系ICカードの導入開始に合わせ、市内タクシー事業者が導入する決済端末機の経費を支援します。

〔対象者〕 市内に事業所を有するタクシー事業者

〔補助額〕 対象経費の1/2（上限10万円）

○華城小学校環境整備事業 25 百万円

華城小学校の教育環境等の改善のため、新たな土地の取得等に向けた調査を実施します。

○遊具緊急安全対策 27 百万円

一斉点検結果に基づき小中学校等の遊具を速やかに更新し、安全を確保します。

○障害者用運動用具の整備

5百万円

日本パラスポーツ協会からの助成により、貸し出し用のスポーツ用具を購入します。

〔購入用具〕 高低調整型卓球台、カローリング用具など

〔設置場所〕 キリンレモンスタジアムソルトアリーナ防府、
防府市身体障害者福祉センター

【競輪事業特別会計（議案第57号分）】

○競輪場施設整備事業（債務負担行為の設定）

限度額 2,980 百万円

競輪場施設整備の実施設計が完了したことから、メインスタンドや交流ゾーンの整備に向け、債務負担行為を設定します。

〔期 間〕 令和4年度～令和6年度

別紙

自動交付機で発行する各種証明書の新たな手数料の設定について (防府市手数料条例の改正)

1 趣旨

現在、マイナンバーカードの申請率が6割を超えている状況であり、10月からの庁内での自動交付機の使用開始に合わせ、マイナンバーカードを使用した自動交付機での各種証明書発行に係る新たな手数料を設定します。

2 新たな手数料の設定

証明書の種別	手数料		
	現行	改正後	
		窓口・郵送	自動交付機
住民票の写し 住民票記載事項証明書 印鑑登録証明書 所得課税証明書 戸籍の附票の写し	200円	200円	150円
戸籍全部事項証明書(戸籍謄本) 戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)	450円	450円	

※コンビニ等の自動交付機での証明書発行も新たな手数料となります。